

宗像市ふるさと寄付金で 2014年 第6回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・福岡の応援を!

「ふるさと寄付金」とは

一般的に「ふるさと納税」と呼ばれていますが、新たに税を納めるものではなく、ふるさと(自分が貢献したいと思う都道府県・市区町村)への寄附金のごことで、個人が2,000円を超える寄附を行ったときに、住民税(2,000円を超える部分)と所得税(2,000円を超える部分)から一定の控除を受けることができる制度です。寄附先の「ふるさと」には定義はなく、出身地以外でも「お世話になったふるさと」や「これから応援したいふるさと」など、各自が思う「ふるさと」を自由に選ぶことができ、納税者が寄附金の納付先や使い道を指定できます。

宗像市とスペシャルオリンピックス日本

2014年11月1(土)より3日間にわたり、宗像市を含む福岡県5つの市町にて、スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡を開催します。そして、宗像市ふるさと寄附金の使途の1つに「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡支援」があり、宗像市を通じて本大会が支援されます。

宗像市ふるさと寄附金に関するお問合せ先
 福岡県宗像市役所 財政課
 福岡県宗像市東郷1丁目1番1号
 TEL:0940-36-1104
 E-mail:zaisei@city.munakata.fukuoka.jp

スペシャルオリンピックスに関するお問合せ先

■スペシャルオリンピックス日本・福岡事務局
 福岡市中央区黒門9-17-2F
 TEL:092-741-0799
 E-mail:info@son-fukuoka.or.jp

■スペシャルオリンピックス2014福岡実行委員会
 福岡市中央区渡辺通1丁目1-1サンセルコ別館8階
 TEL:092-406-9340
 E-mail:office_2014fk@son.or.jp

スペシャルオリンピックスとは(SO)・・・

SOの活動は、1962年にアメリカのケネディ家から始まり、現在では世界170ヶ国で展開されています。私たちは知的障がいのある方を「アスリート」と呼び、日常のスポーツトレーニングや競技会を共に楽しんでいます。トレーニングを継続する中でルールや社会性、自立心、人とのかかわり方などを自然に身につけます。活動の中でアスリートが発揮する可能性の数々に、かかわるボランティアも感動と刺激を受け、決してあきらめない心を学びます。SOはアスリートだけでなく、みんながともに成長する活動です。

編集後記

2013年は記念すべき年となりました。NPO法人への移行と第3回SON夏季地区大会/九州ブロック大会を実施することが出来ました。これも多くの皆様に支えて戴いたお陰と心より感謝申し上げます。いよいよ来年は全国大会の開催です。主管地区として努力してまいります。皆様のご支援ご協力を切にお願い申し上げます。(事務局)

会員申込みについて

正会員 個人 入会金(初年度のみ)	5,000円
個人 年会費	5,000円
法人(団体) 入会金(初年度のみ)	10,000円
法人 年会費	10,000円
賛助会員 年会費 個人 1口	3,000円
法人 1口	10,000円
募金会員 1口	1,000円

振り込み先

【郵便口座】 01770 -1 126624
 スペシャルオリンピックス日本・福岡

【銀行口座】 福岡銀行 本店営業部
 口座番号 普通預金 6324719
 特定非営利活動法人
 スペシャルオリンピックス日本・福岡



スペシャルオリンピックス日本・福岡 ふれあいねっと

Vol.32

発行日/平成25年12月
 発行/スペシャルオリンピックス日本・福岡
 発行所/〒810-0055福岡市中央区黒門9-17-2F
 SON・福岡事務局
 TEL/FAX:092-741-0799
<http://www.son-fukuoka.gr.jp>

特定非営利活動法人

スペシャルオリンピックス日本・福岡 設立記念式典

2013年5月25日(土) 電気ビル みらいホール

スペシャルオリンピックス日本・福岡はNPO法人として心新たに一步を踏み出しました。
 今後ともスペシャルオリンピックスの活動にご支援、ご協力をお願いいたします。

地区組織として設立して18年を迎えた今年、念願であったNPO法人設立を記念して式典を執り行いました。永年福岡の活動に関わっていただいた方々、ご支援ご協力を賜った皆様、SON・福岡の関係者含め160名のご参加をいただきました。



新ためて理事長としてご挨拶される松尾新吾(元会長)



式典の最後に代表して挨拶を述べるアスリート。皆さんへのお礼の言葉に大きな拍手が送られました。



「公演」福永宅司<一人芝居>

特別ゲストとしてお招きした、福永宅司さんに一人芝居「もも子」を上演していただきました。迫力ある臨場感溢れる熱演に、会場が一体となりました。



式典後、ハワイエにおいて懇親会が行われました。チェロ奏者桑畑泰さんの演奏も入って、終始和やかな中で進みました。アスリート、ファミリーの紹介もあり一段と大きな拍手が送られました。

第16回チャリティゴルフ大会 in 福岡

5月15日(水) ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ
参加者 63名

素晴らしい天候に恵まれた中での開催となり、参加の皆さんは終始和やかに過ごされ、表彰式最後のアスリートのお礼の言葉に大きな拍手が送られました。



チャリティゴルフ大会 in 北九州

10月19日(土) 若松ゴルフ倶楽部 参加者 125名

今回は、北九商工会議所創立50周年記念行事として開催されました。主催していただいた北九州商工会議所様のご尽力で盛大に実施することができました。

当日は、表彰式までの間を利用して「JOY倶楽部」の演奏を楽しんでいただきました。



わくわく運動会 in 北九州 2013 6月9日(土) TOTO体育館



「わくわく運動会 in 北九州 2013を振り返って」

わくわく運動会 in 北九州2013実行委員長 田原 靖

今年で6年目を迎えた「わくわく運動会」も無事終わることが出来ました。今年もアスリートの「笑顔」と「感動」を一杯いただきました。北九州では日頃7つのプログラムが行われています。そのプログラムのアスリート・コーチ・ファミリーが年一度一同に集い合う行事です。

今年は今まで一番参加者が多く、200名近くが体育館で歓声を上げました。一般のお客様も多かったのですが、春日陸上からもバスに乗って約40名の参加がありました。にぎやかに盛大な運動会になりました。この運動会が毎年できるのも企業や団体のご支援や、ファミリーやコーチが3か月前から準備をし、アスリートと一つになったことで「成功」に導いたのだと思います。

恥ずかしいことですが、準備の段階で「忙しいのにやりたくない」「私がそこまで…」と思う弱い自分がいました。でも運動会を終ればアスリートの「笑顔」で全部払拭され、「やってよかった」と満足した自分がいました。来年もきっとアスリートの「笑顔」を求めて参加している自分がいると思います。

一人じゃ何もできません。ひとりひとり支え合うから成功し喜びを分かち合えると思います。来年もまた会いましょう！



2014年第6回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・福岡 開催告知の 記者発表に福岡のアスリートが登壇しました。 11月8日(土)

記者発表の中で、有森裕子大会会長より大会開催にかける熱い想いが述べられ、松尾新吾大会副会長、山崎広太郎大会実行委員長からは、福岡で開催する意義を力強く発信されました。大会サポートとして出席いただいた、王貞治ソフトバンクホークス会長、水泳の柴田亜衣さん、マラソンの中本健太郎さん、サッカーの北澤豪さんから大会へ温かい応援メッセージをいただき、福岡のアスリート2名も「がんばります」と大会への意気込みを伝えて、大会のPRをおこないました。



© Special Olympics Nippon

「体験乗馬会」 10月27日(日) 馬事公苑 参加者15名

来年の全国大会で行われる「馬術」のエキシビジョンに向けてかねてから計画中の「体験乗馬会」が、素晴らしいお天気のもと東入部の馬事公苑で実施されました。

馬事公苑の木村理事長とスタッフの皆様のご協力で、2回の試乗と引き馬を体験することができました。

熊本から内藤コーチが駆けつけて下さり、いろいろとアドバイスをいただき、体験乗馬会に参加したファミリー、コーチたちも楽しむことができました。

ほとんどが初めての体験でしたが、馬とふれあうことで乗馬の楽しさを感じた様子でした。



「第14回福岡市おやじサミット」へ参加

9月8日(日) 屋形原特別支援学校

SON・福岡から安増常務理事が分科会の講師として招かれ、A～J分科会のA分科会に参加しました。分科会では「スペシャルオリンピックスって？」をテーマとしたDVDの放映とお話のあと、春日陸上プログラムのコーチ、アスリート達が日常のプログラムのデモンストレーションを行いました。



長住まつりへ参加！ 7月27日(日)

暑い暑いなか開催された「長住まつり」でファミリーのみなさん、アスリートのみなさんが協力してバザーを行いました。

北九州のアスリートが準備してくれた「子どもくじ」は今年も好評で一番に終了しました。

2時開店で日が落ちる頃に閉店することが出来、商品は全て完売状態でした。

